PRESS RELEASE 報道関係者各位

鈴与シンワート株式会社

(https://www.shinwart.co.jp/)

鈴与シンワート、日本ライフレイ株式会社と戦略的パートナーシップを締結

参与シンワート株式会社(代表取締役 社長執行役員 徳田 康行、本社所在地:東京都港区、以下「鈴与シンワート」) は、デジタルエクスペリエンスプラットフォーム(DXP)のグローバルリーダーである日本ライフレイ株式会社(ゼネラルマネージャー クレイグ・カネコ、本社所在地:東京都渋谷区、以下「日本ライフレイ」)と、2025 年 10 月 3 日付で戦略的パートナー契約を締結しました。

■戦略的パートナーシップ締結の背景と目的

近年、Web システム領域では、企業のニーズが大きく変化し、より高度になっています。従来の単なる Web サイト 構築から、顧客体験 (CX) や業務システム・外部サービスの活用等の統合的なサービスやデータ活用にシフトする DX 推進が加速しています。

ポータル、ワークフロー、認証、API 連携などを統合的に提供するプラットフォーム志向が強まっています。さらに、クラウドサービスの利用拡大に伴い、認証や権限管理、監査ログなどのセキュリティ・ガバナンス要件が一層厳格化しています。

今回のパートナーシップは、より高度化したニーズに迅速に対応する為、鈴与シンワートが長年培ってきた Web システム開発・運用の知見、幅広い業界での導入実績と、日本ライフレイが提供する 70 以上の標準機能を持ち、柔軟で拡張性の高い、大企業向けデジタルエクスペリエンスプラットフォームである「Liferay DXP」を組み合わせ、企業の DX 推進を強力に支援します。



鈴与シンワートが Liferay の構築・運用を推進します

■両社の強みとシナジー

鈴与シンワート:長年にわたり企業の基幹システムや Web ポータル構築を支援した実績

【大規模ポータル構築実績】

金融・製造・流通業などで、数十万ページ規模のポータルサイトや数万ユーザ規模の商品関連情報検索サイト、数百万人の会員を要する Web サービス等を構築

【クラウドネイティブ対応】

AWS、Azure、などでのマルチクラウド基盤の設計・運用ノウハウ

日本ライフレイ: 70 以上の標準機能を備えた「Liferay DXP」、高い柔軟性と拡張性を保持、世界 40 カ国以上、1400件の導入実績

この両社の強みを融合することで、「業務適合性」「拡張性」「柔軟性」を兼ね備えた次世代ポータルソリューションを提供し、企業の業務効率化、顧客体験向上、そして新たな価値創出を実現します。

■得意領域(応えられるニーズ)

統合ポータル構築

顧客ポータル、パートナーポータル、サプライヤーポータル、社内ポータルなど、複数のステークホルダー向けに単一 プラットフォームでの構築が可能

大規模ユーザ管理

数十万ユーザ規模のポータルや複雑な権限管理に対応

システム統合

ERP、CRM、SFA などの業務システムとの連携が可能

対象業種

製造業: サプライチェーンや代理店とのポータル統合

金融・保険業:顧客・代理店向けポータル、社内ポータル

官公庁:情報共有や業務効率化のための統合ポータル

エネルギー・公益事業:顧客エンゲージメント強化

通信・IT サービス: 大規模なパートナーポータルやカスタマーポータル

その他:業種依存度は低く、ポータルニーズがある大規模組織全般

■鈴与シンワート株式会社について

鈴与シンワートは、鈴与グループ唯一の上場企業として大規模情報システムの開発、物流 IT コンサルティングサービス、人事・給与・会計などの業務ソリューション及びアウトソーシングの提供、そしてデータセンター&クラウドサービスを展開しております。

https://www.shinwart.co.jp/

■日本ライフレイ株式会社について

日本ライフレイは、デジタルエクスペリエンスプラットフォームの提供米国 Liferay 本社が制作する企業向けポータルソフトウェア、クラウドプラットフォームの販売、サポートをしております。

https://www.liferay.co.jp/

【本報道・本サービスに関してのお問い合わせ窓口】

鈴与シンワート株式会社

TEL 03-6435-3867

お問い合わせフォーム: https://form.k3r.jp/corporate/service

- -本プレスリリースに記載されている社名、製品名などは、各社の登録商標または商標です。
- -本プレスリリースに掲載されている内容、製品・サービスの価格、仕様、お問い合わせ先、その他の情報は、メール送付時点の情報です。その後 予告なしに変更となる場合があります。
- -本プレスリリースにおける計画・目標などは、実際の結果が予測と異なる場合もあります。あらかじめご了承ください。